

(U-Th)/He 年代測定用の質量分析装置の使用方法等
に係るトレーニング

仕様書

1. 件名

(U-Th)/He 年代測定用の質量分析装置の使用方法等に係るトレーニング

2. 目的

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構）では、経済産業省資源エネルギー庁から受託した「令和 7 年度高レベル放射性廃棄物等の地層処分に關する技術開発事業（地質環境長期安定性総合評価技術開発）」において、火山・火成活動、深部流体、地震・断層活動、隆起・侵食といった自然現象に関連して示された研究課題に対し、地質学、地形学、地震学、地球年代学の各分野における最新の研究を踏まえた技術の高度化を総合的に進めている。本件では、隆起・侵食評価などに用いられる (U-Th)/He 年代測定法用の分析に使用する質量分析装置及びその周辺機器（Applied Spectra 社製 Alphachron）について、安全保安上の観点から正確な取り扱い方法等の伝授を目的とし、当該装置の製造元の技術者を招聘しトレーニングを実施する。

3. 実施内容

Applied Spectra 社製 質量分析装置 Alphachron を構成する装置について、以下の項目についてトレーニングを実施すること。

- ① 周辺機器を含む当該機器の構成、正確な取り扱い方法
- ② 日々の管理及びメンテナンス方法
- ③ 異常が発生した場合の応急対処方法
- ④ 質量分析装置の較正方法、測定データの処理方法

4. 納期

令和 8 年 2 月 27 日

5. 提出書類等

提出資料等については、定められた期限までに指定部数を提出すること。

	提出書類名	提出期限	部数
(1)	報告書	令和 8 年 2 月 27 日	1 部
(2)	原子力機構の指示によるもの	その都度	1 式

（納入場所）

〒509-5102

岐阜県土岐市泉町定林寺 959 番地の 31

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

東濃地科学センター 年代測定技術開発グループ

(納入方法)

持込渡し

6. 支給品・貸与品

支給品：なし

貸与品：質量分析装置 Alphachron

7. 検収条件

「5. 提出書類」の確認、原子力機構担当者による装置の正常な動作確認及び原子力機構が仕様書に定める業務が実施されたと認めた時を以って検収完了とする。

8. 協議・打合せ

- 1) 業務を遂行する上で疑問点や問題点が生じた際は、速やかに原子力機構担当者と協議の上、その決定に従うこと。
- 2) 受注者は、協議・打合せを実施した際は、速やかに議事録を作成し、原子力機構担当者の確認を受けること。
- 3) 本仕様書に記載されている事項および記載されていない事項について、疑義が生じた場合は原子力機構と協議のうえ、その決定に従うこと。

9. 検査員及び監督員

検査員

一般検査 管財担当課長

監督員

年代測定技術開発グループリーダー

10. グリーン購入法の推進

- 1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- 2) 本仕様書に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

以 上